

東海・甲信越（中部）ブロック ともに学び、生きる共生社会コンファレンス
開催概要

1. テーマ

～福祉教育（地域福祉）と生涯学習の接点から共に生きる社会を考える～

2. 趣旨

地域で展開されている様々な共生社会の実現に向けた実践が、福祉教育（地域福祉）実践でもあり生涯学習でもあることを学び、その先にある共に生きる地域づくりを考える。

- ・ 障害者の生涯学習の実践を福祉・福祉教育の視点で捉え直す。
- ・ 福祉教育（地域福祉）実践を障害者の生涯学習の視点で捉え直す。
- ・ 地域、福祉関係者、教育関係者、行政等の連携・協働の意義を考える。

3. 開催日程

令和7年2月21日（金） 12：30～17：00

22日（土） 10：00～12：30

4. 会場

J A長野県ビル・アクティホール

（長野県長野市大字南長野北石堂町 1177 番地 3）※対面開催

5. 主催

文部科学省、社会福祉法人長野県社会福祉協議会

6. 後援（予定）

長野県、長野県教育委員会、公益財団法人信濃教育会

7. 協力（予定）

長野県手をつなぐ育成会、長野県障がい者芸術文化活動支援センター

長野市社協長野市ボランティアセンター

8. 対象者

- ・ 行政職員（都道府県・市区町村の障害者学習支援担当、社会教育・生涯学習、教育、スポーツ、文化、福祉、労働部局等の職員）
- ・ 教育関係者（社会教育委員や社会教育施設（公民館・図書館・博物館職員、特別支援学校教）職員や教職員経験者等）
- ・ 社会福祉協議会職員（地域福祉、ボランティア、障害福祉担当職員等）
- ・ 障害福祉サービス事業者
- ・ 障害者の生涯学習実践者及び研究者
- ・ 障害者本人及び家族、支援者、ボランティア・地域活動実践者等に関心のある方

9. プログラム

【1日目】2月21日（金）

時間	内容
12:30～13:10	<p>○オープニング（アクティホール）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書家 金澤翔子氏による揮毫 ・挨拶
13:20～15:00	<p>○全体会（アクティホール）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政説明 「障害者の生涯を通じた多様な学習活動の充実について」 文部科学省 障害者学習支援推進室 ・基調講演 「福祉教育（地域福祉）と生涯学習の接点から共に生きる社会を考える」 原田 正樹 氏（日本福祉大学 学長） ・トークセッション 原田 正樹 氏（日本福祉大学 学長） 金澤 泰子 氏（翔子 氏）
15:30～17:00	<p>○テーマ別分科会（JA長野県ビル 12階会議室）</p> <p><1> 学校卒業後における障害者の学びの場づくり 移行期の学び</p> <p>学校卒業後に、生活や就労の基盤となる力を身につけるための学習を継続して行いたい方に対して、本人のニーズに寄り添った学びの機会を提供している大学や団体から実践事例を聞き、社会教育施設やNPO 法人と、福祉との連携を図った学びの場の在り方について探る。</p> <p>[実践]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPO 法人 LomiLomo どっとこむ ・長野大学（カレッジ長大） ・都留文科大学（クロスボーダープロジェクト） <p>[ホスト]</p> <p>水野 和代 氏（日本福祉大学 スポーツ科学部）</p> <p><2> 障害の有無に関わらず共に学ぶ場づくり 地域での学び</p> <p>障害者の「就労の場」や「生活の場」だけでなく、身近な地域で、学びたいという思いを実践できる居場所や、障害の有無に関わらず交流する機会を作り出すことによって、関わる人たちやその地域がどのような変化が起きたのか、実践事例を聞き、生涯学習と福祉の接点を探る。</p> <p>[実践]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡山県美咲町社会福祉協議会（みしゃもんカレッジ） ・NPO 法人障がい児者の学びを保障する会 <p>[ホスト]</p> <p>井口 啓太郎 氏（文部科学省障害者の生涯学習推進アドバイザー）</p> <p>[コメンテーター]</p> <p>原田 正樹 氏（日本福祉大学 学長）</p>

	<p><3> 障害者の学びを推進するための基盤の整備 民間×行政</p> <p>障害者の生涯学習の機会を継続的に確保するためには、携わる人や組織の整備が不可欠である。学びたいというニーズに対応するため、行政や多様な主体とどのように協働していけばよいのか、実践事例を聞き、民間団体と行政の連携の在り方について模索していく。</p> <p>[実践]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛知県春日井市 / NPO 法人春日井子どもサポート KIDS COLOR ・宮城県仙台市 / NPO 法人エイブル・アート・ジャパン <p>[ホスト]</p> <p>今井 敏之助 氏 (元文部科学省障害者学習支援推進室)</p> <p>[コメンテーター]</p> <p>星川 正樹 (文部科学省障害者学習支援推進室 室長)</p>
17:30-19:30	ナイトセッション

【2日目】2月22日(土)

時間	内容
10:00~12:00	<p>○ごちゃまぜに遊ぼう！(アクティホール)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当事者団体によるパフォーマンスとワークショップ/展示 ・どんどこ座(和太鼓の演奏)・カラオケ大会・e ボッチャ ・りんごプロジェクト・医ケア児に関する事業・展示物販
10:00~11:30	<p>○テーマ別分科会 (JA長野県ビル 12階会議室)</p> <p><1> テーマ:地域の居場所を活用した学びの場づくり</p> <p>地域の中にある居場所は、多様な人や活動との出会い、自己表現の場や社会とのつながりなど、多様な機能がある。その居場所に関わる人たちの声を聴き、居場所の機能を活かした学びの実践活動を聞き、意見交換を行う。</p> <p>[実践]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPO 法人 happy spot club (かえるのいえ) ・社会福祉法人森と木 (ごんどう勝手堂) <p>[ホスト]</p> <p>元島 生 氏 (NPO 法人場づくりネット)</p> <p><2> 当事者と共に学ぶ福祉教育</p> <p>誰もが活躍できる社会の実現のために、共生社会を言葉のみでなく、ともに学び、感じ、楽しむなど日常のこととして取り上げ障害当事者が講師となっているプログラムを事例に紹介。狭義のふくし感からのパラダイムシフト、自然な共生社会の在り方への働きかけを考える。</p> <p>[実践]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜市社会福祉協議会 (障害当事者講師養成講座) ・社会福祉法人絆の会の皆さん <p>[ホスト]</p> <p>向井 健 氏 (松本大学総合経営学部 准教授)</p>

12:00～12:30	<p>○クロージング（アクティホール）</p> <ul style="list-style-type: none">・全体振り返り中村 彰 氏（長野県手をつなぐ育成会 会長/本コンファレンス実行委員長） 文部科学省総合政策局男女共同参画共生社会学習・安全課 課長・演奏 Showji Kawasaki
-------------	--

9. 合理的配慮

- ・会場：要約筆記・手話通訳・車いす席確保・医療的ケアサポート等
- ・オンライン：要約筆記・手話通訳の配信、アーカイブ配信等